

参考資料

1. 参考文献

「第1章 2. 八王子城跡の現況 (2) 歴史的環境」の内容は、以下の既往資料を基に、現況整理を行った。また、本計画書で使用した図面は以下に示す通りである。

凡例

・著者・編集（発行年）『文献名称』／発行主体

(1) 八王子城跡発掘調査報告書

- ・奥田直栄「八王子城調査報告概報」武蔵野文化協会『武蔵野』248（1959）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅰ 1977年度確認調査概報』（1978）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅱ 1978・1979年度確認調査概報』（1980）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅲ 1980年度確認調査報告書』（1981）
- ・八王子市深沢遺跡および小田野城跡調査会『深沢遺跡・小田野城跡東京都八王子市下恩方町・西寺方町所在遺跡の発掘調査概報』（1981）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅳ 1981年度確認調査概報』（1982）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅴ 1982年度確認調査概報』（1983）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅵ 1983年度確認調査概報』（1984）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡『八王子城跡Ⅶ 1984年度確認調査概報』（1985）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅷ 1985年度確認調査概報』（1986）
- ・東京造形大学構内地区遺跡調査会『八王子城跡 東京造形大学構内地区発掘調査報告書』（1986）
- ・八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡Ⅸ 1986年度確認調査報告書』（1987）
- ・八王子市教育委員会『八王子城跡Ⅹ 1987年度確認調査報告』（1989）
- ・八王子市教育委員会『八王子城跡Ⅺ 1988年度確認調査報告』（1990）
- ・八王子市教育委員会『八王子城跡ⅩⅡ 1992年度確認調査報告』（1992）
- ・八王子市教育委員会『八王子城跡御主殿 八王子城跡ⅩⅢ 八王子城跡御主殿発掘調査報告書』（2002）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡ⅩⅣ -平成17年度・20年度・21年度遺構確認調査報告書-』（2010）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡ⅩⅤ -平成22年度遺構確認調査報告書-』（2011）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡ⅩⅥ -平成23年度遺構確認調査報告書-』（2012）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡ⅩⅦ -平成24年度遺構確認調査報告書-』（2013）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡ⅩⅧ -平成25年度遺構確認調査報告書-』（2014）
- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 -国指定史跡八王子城跡御主殿の滝地区等測量委託業務実施記録-』（2014）

- ・八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 -国指定史跡八王子城跡金子曲輪地区等遺構確認その他調査業務委託実施記録-』（2014）

（2）八王子城跡に係る計画書

- ・八王子市教育委員会社会教育課（昭和 51 年 3 月）『八王子城跡 小仏関跡 保存管理計画』／八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会（平成 4 年 3 月）『史跡八王子城跡環境整備事業報告書』／八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 17 年 3 月）『国指定史跡八王子城跡保存管理計画』／八王子市
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 19 年 3 月）『国指定史跡八王子城跡保存整備基本計画書』／八王子市、八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 21 年 3 月）『国史跡八王子城跡保存整備実施計画書』／八王子市教育委員会

（3）その他八王子市教育委員会出版物

- ・八王子市教育委員会（昭和 58 年 11 月）『八王子城跡』／八王子市教育委員会
- ・八王子市郷土資料館（平成 8 年 10 月）『発掘された八王子城』／八王子市教育委員会
- ・八王子市郷土資料館（平成 10 年 3 月）『郷土資料館研究紀要 八王子の歴史と文化 第 10 号』／八王子市教育委員会
- ・八王子市、八王子市教育委員会（平成 15 年 12 月）『国史跡八王子城跡指定地内 住民意識調査 報告書』／八王子市、八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 22 年 3 月）『八王子市文化財年報 第 3 号』／八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 23 年 1 月）『八王子市文化財年報 第 4 号』／八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 24 年 3 月）『八王子市文化財年報 第 5 号』／八王子市教育委員会
- ・生涯学習スポーツ部文化財課、八王子市郷土資料館（平成 24 年 10 月）『八王子城』／八王子市郷土資料館
- ・八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課（平成 25 年 3 月）『八王子市文化財年報 第 6 号』／八王子市教育委員会
- ・八王子市教育委員会（平成 26 年 1 月）『指定文化財目録（国・都・市）』／八王子市教育委員会

（4）図面

- ・『国史跡八王子城跡現況測量図』（平成 15 年 2 月修正）／八王子市教育委員会
- ・『5 万分 1 地形図 上野原』（明治 41 年鉄道補測）／国土地理院
- ・『5 万分 1 地形図 上野原』（大正 11 年修正測図）／国土地理院

- ・『5万分1地形図 上野原』(昭和47年編集) / 国土地理院
- ・『5万分1地形図 上野原』(平成元年修正) / 国土地理院
- ・『1万分1地形図』(平成16年3月作成) / 八王子市

2. 調査実績

(1) 要害エリア

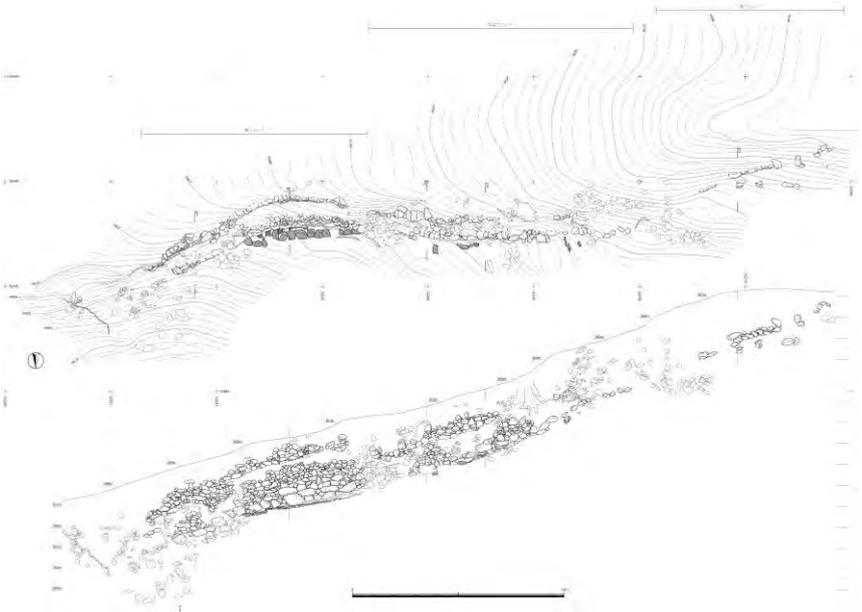
ア 昭和 32 年調査 (1957)

| | | |
|----------|---|---|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2735 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 (東京都建設局公園緑地部主催で後藤守一・奥田直栄氏による調査) | |
| 調査面積 | 39.5 m ² | |
| 調査期間 | 昭和 33 年 3 月 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 八王子神社石段下を試掘 |
| | 検出遺構 | 確認されなかった |
| | 出土遺物 | 舶載青磁片、鉄釉皿、天目碗、灰釉皿、水注破片、金属製品、炭化物 |
| | 時期 | 16 世紀後半 |
| | その他 | 江戸東京たてももの園が所蔵。学習院大学のものは平成 14 年に市に移管された。 |
| | 遺構・遺物の写真 | - |
| 関係文献 | 奥田直栄「八王子城調査報告概報」武蔵野文化協会『武蔵野』248 (1959) | |

イ 昭和 54 年度調査 (1979)

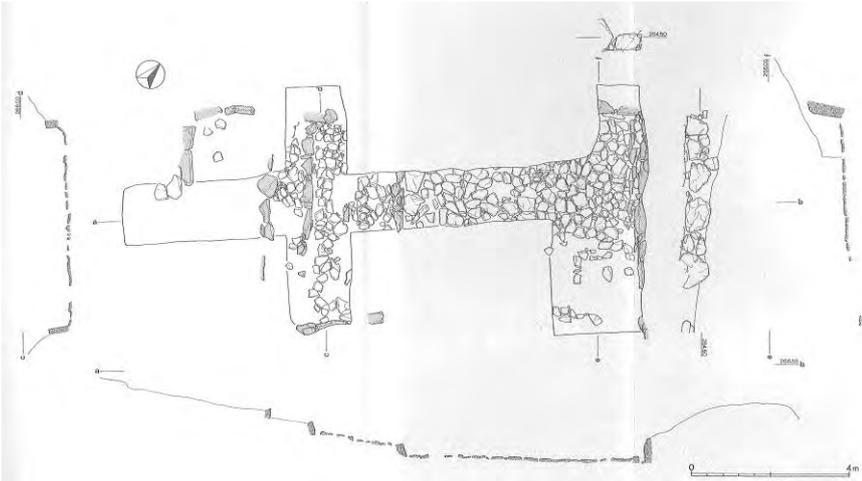
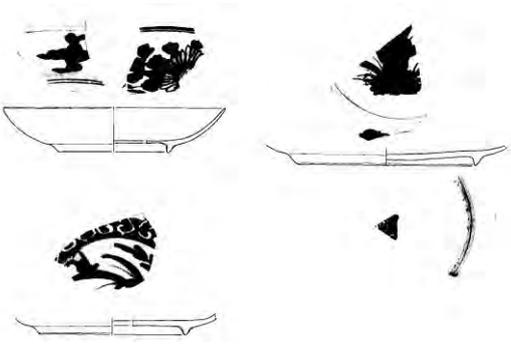
| | | |
|----------|------------------------------|---------------------------------|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2735 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 (東京都による休憩施設増築に伴う試掘調査) | |
| 調査面積 | 30 m ² | |
| 調査期間 | 昭和 55 年 1 月 16 日から 1 月 22 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 要害部で遺構確認面を把握することができた。 |
| | 検出遺構 | 版築状遺構 |
| | 出土遺物 | 舶載染付片、舶載青磁片、瀬戸系陶器片、渡来銭 |
| | 時期 | 出土遺物は 15 世紀から 16 世紀 |
| | その他 | 八王子神社境内整備時に腰曲輪は改変されていることが確認された。 |

ウ 平成 26 年度調査 (2014)

| | | |
|----------|--|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734 番 1 外 | |
| 調査理由 | 確認調査 | |
| 調査面積 | — | |
| 調査期間 | 昭和 26 年 5 月 23 日から 9 月 30 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 金子曲輪の西側及び柵門跡下に位置する石垣の現況記録調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 石垣 |
| | 出土遺物 | — |
| | 時期 | — |
| | その他 | — |
| | 遺構・遺物の 写真 |  <p>▲柵門跡下に位置する石垣の平面図、立面図</p>  <p>▲柵門跡下に位置する石垣</p> |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 -国指定史跡八王子城跡金子曲輪地区等遺構確認その他調査業務委託実施記録-』(2014) | |

(2) 居館エリア

ア 昭和 61 年度調査 (1986)

| | | |
|--------------|---|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2585-5 外 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 236 m ² | |
| 調査期間 | 昭和 61 年 7 月 14 日から 9 月 8 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 昭和 60 年度に引き続き根小屋地区の調査を行うとともに、本年度から居館地区の御主殿跡東側の虎口部分の調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 御主殿入口部石段 |
| | 出土遺物 | 舶載磁器皿、鉄釉皿、小壺、挿鉢、かわらけ、土弾、用途不明の鉄製品、火打ち金、釘、石臼 |
| | 時期 | 16 世紀 |
| | その他 | 今回、当該地で初めて本格的な発掘調査が行われ、石垣、石敷きの階段と踊り場、側溝など構築された遺構の存在が確認された。 |
| 遺構・遺物の 写真 |  <p>▲御主殿地区の遺構平面図・断面図</p>  <p>▲御主殿地区で出土した舶載磁器の染付皿</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会・八王子城跡調査会『八王子城跡 IX 1986 年度確認調査報告書』(1987) | |

イ 昭和 62 年度調査 (1987)

| | | |
|----------|--|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 657 m ² | |
| 調査期間 | 昭和 62 年 8 月 17 日から 11 月 30 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 環境整備計画に必要な資料を得るために、前年度試掘調査を行った御主殿入口部の調査及び、御主殿内部の試掘調査を実施した。 |
| | 検出遺構 | 御主殿入口部：虎口 御主殿内部：礎石建物跡、敷石溝、敷石状遺構 |
| | 出土遺物 | 舶載青磁、白磁、染付、瀬戸・美濃系灰釉皿、鉄釉皿、天目碗、播鉢、常滑系甕、信楽系水指、在地系かわらけ、ほうろく、鉄釘、用途不明鉄製品、壁土、銭貨、土弾、鉄・鉛弾など |
| | 時期 | 16 世紀 |
| | その他 | 御主殿入口部では、門と想定される礎石、側溝、張石の施された階段 |
| | 遺構・遺物の 写真 |  <p>▲調査実施後の虎口入口部</p>  <p>▲敷石の側溝</p> |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『八王子城跡 X 1987 年度確認調査報告』(1989) | |

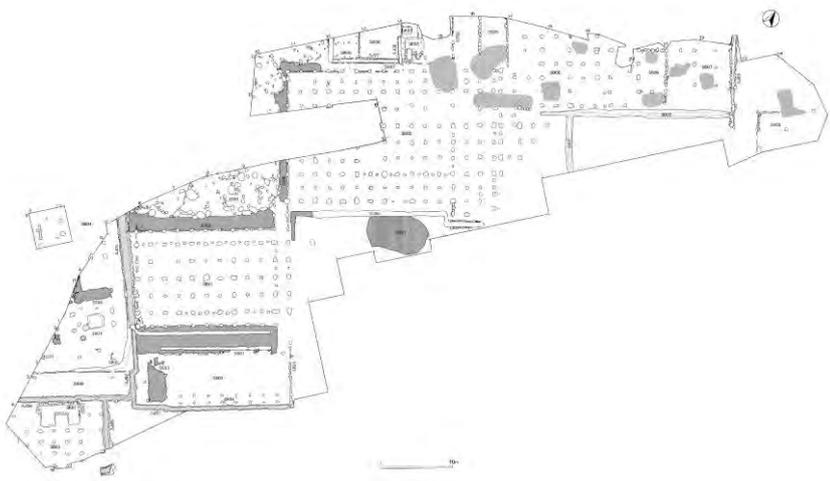
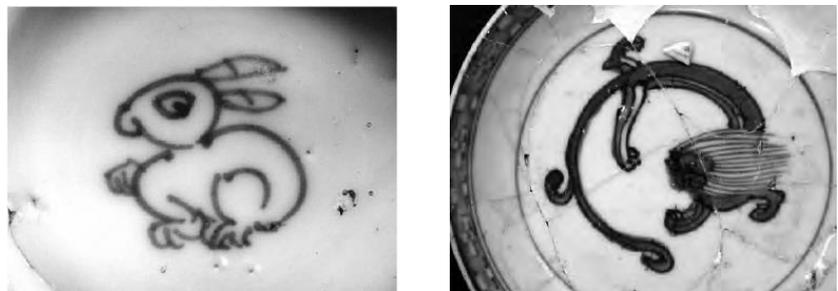
ウ 昭和 63 年度調査 (1988)

| | | |
|----------|--|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2731 外 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 386 m ² | |
| 調査期間 | 昭和 63 年 8 月 1 日から 10 月 14 日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 環境整備計画に必要な資料を得るために、前年度試掘調査を行った御主殿側橋台部と対応する太鼓曲輪側の橋台部及びそれに続く通路、大手門と思われる城門の試掘調査を実施した。 |
| | 検出遺構 | 橋台部石垣、門跡 |
| | 出土遺物 | 舶載染付磁器、瀬戸・美濃系灰釉皿、常滑系甕、鉄釘、鉄鍋、銭貨、鉄・鉛弾、ハバキ、炭化穀類など |
| | 時期 | 16 世紀 |
| | その他 | 御主殿と今回検出した門跡の位置関係から、この門は大手門と考えられる。 |
| 遺構・遺物の写真 | <p style="text-align: center;">第 3 図 門跡実測図</p> <p>▲門跡遺構平面図・断面図</p> | |
| | 関係文献 | 八王子市教育委員会『八王子城跡 XI 1988 年度確認調査報告』(1990) |

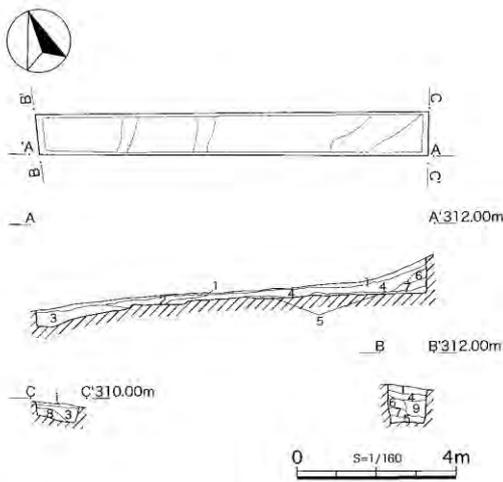
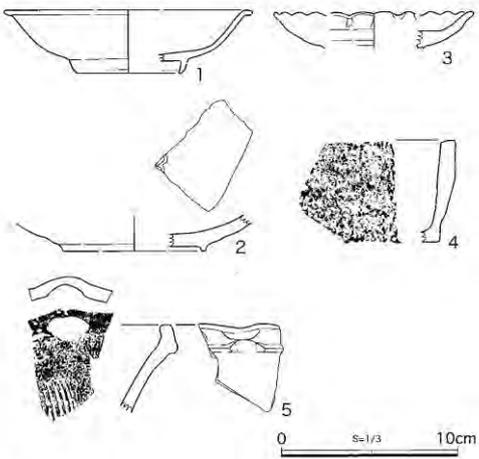
エ 平成3年度調査 (1991)

| | | |
|------|--|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734-2 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 214 m ² | |
| 調査期間 | 平成3年9月2日から12月6日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 環境整備計画の中心となる御主殿内部の遺構の分布や遺存状況を確認するための調査を実施した。 |
| | 検出遺構 | 礎石建物跡、建物に付随する溝 |
| | 出土遺物 | 舶載染付磁器、瀬戸・美濃系灰釉皿、鉄釉皿、天目碗、鉄粕小坏、鉄粕茶入、茶壺、初山系鉄釉徳利、常滑系甕、壺、鉄釘、銭貨、鉄・鉛弾、銅製品、鉄製品、土製品、木製品、壁土、炭化穀類など |
| | 時期 | 16世紀 |
| | その他 | 今回の調査では礎石建物跡の北側と南側に石囲い溝が検出された。また多数の遺物、炭化穀類が出土している。 |
| | 遺構・遺物の写真 |  <p>▲礎石遺構</p>  <p>▲石囲い溝遺構</p> |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『八王子城跡 X II 1992年度確認調査報告』(1992) | |

才 平成4・5年度調査(1992・1993)

| | | |
|----------|---|---|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734-2 | |
| 調査理由 | 本発掘調査 | |
| 調査面積 | 2,900 m ² | |
| 調査期間 | 平成4年5月6日から10月30日、平成5年5月11日から9月30日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 御主殿部を2ヶ年にわたり調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 礎石建物跡、掘立柱建物跡、敷石遺構、砂利敷遺構、道路状遺構、水路、庭園状遺構、塀跡 |
| | 出土遺物 | 舶載陶磁器、国産陶磁器、銅・鉄製品、石製品、かわらけ、土製品、自然遺物、ガラス器 |
| | 時期 | 13世紀から16世紀後半 |
| | その他 | 今回の調査により、従来考えられていた範囲より拡大していることが判明。庭園をもつ居館であることが確認された。 |
| 遺構・遺物の写真 |  <p>▲御主殿跡全体の遺構平面図</p> | |
| |  <p>▲御主殿地区で出土した舶載磁器の染付皿</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『八王子城跡御主殿 八王子城跡 XIII 八王子城跡御主殿発掘調査報告書』(2002) | |

カ 平成 20 年度調査 (2008)

| | | |
|----------|---|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2735、2734-2 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 50 m ² | |
| 調査期間 | 平成 21 年 1 月 22 日から 2 月 16 日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 豪雨により崩落した御主殿の石垣の確認調査、金子曲輪の下段において試掘確認調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 石垣、平坦面 |
| | 出土遺物 | 磁器、陶器、土器、瀬戸・美濃系挿鉢 |
| | 時期 | 遺構は不明、遺物は中世 |
| | その他 | 今回の調査により、金子曲輪の下段である本調査地周辺部に、柵跡等の堀込み遺構等が検出される可能性が推定された。 |
| 遺構・遺物の写真 |  <p>▲金子曲輪下段の調査の平面図・断面図</p> | |
| |  <p>▲金子曲輪下段の出土遺物</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XIV -平成 17 年度・20 年度・21 年度遺構確認調査報告書-』(2010) | |

キ 平成 21 年度調査 (2009)

| | | |
|----------|---|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734-2 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 49 m ² | |
| 調査期間 | 平成 22 年 2 月 5 日から 2 月 22 日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 御主殿跡西側の未確認部分の遺構確認調査を行った。 |
| | 検出遺構 | — |
| | 出土遺物 | 磁器、炭化物、瀬戸・美濃系挿鉢 |
| | 時期 | 遺物は中世 |
| | その他 | 現況では長年にわたって流れ込んだ土砂の影響により斜面となっているが、今回の調査により、八王子城が使用されていた当時は平坦地であったことが確認された。 |
| 遺構・遺物の写真 | <p>▲御主殿西地区の遺構平面図・断面図</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XIV ー平成 17 年度・20 年度・21 年度遺構確認調査報告書ー』(2010) | |

ク 平成 22 年度調査 (2010)

| | | |
|----------|--|---|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2733-2 外 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 130.5 m ² | |
| 調査期間 | 平成 23 年 1 月 17 日から 3 月 18 日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | アシダ曲輪の対岸にある 2 段の平部について遺構確認調査を実施した。 御主殿跡東側石垣の北東部について、現況を測量した。 |
| | 検出遺構 | 大型礫を中心とした配石状の遺構 |
| | 出土遺物 | 瀬戸・美濃産陶器鉢、瀬戸・美濃産播鉢、硯、かわらけ、黒曜石の剥片、 銭貨 |
| | 時期 | 検出遺構は中世 出土遺物は 13 世紀から 16 世紀後半 |
| | その他 | 用途や性格等は不明であるが、中世所産の遺構が検出された。 |
| 遺構・遺物の写真 | <p>▲配石状の遺構の平面図・断面図</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XV -平成 22 年度遺構確認調査報告書-』(2011) | |

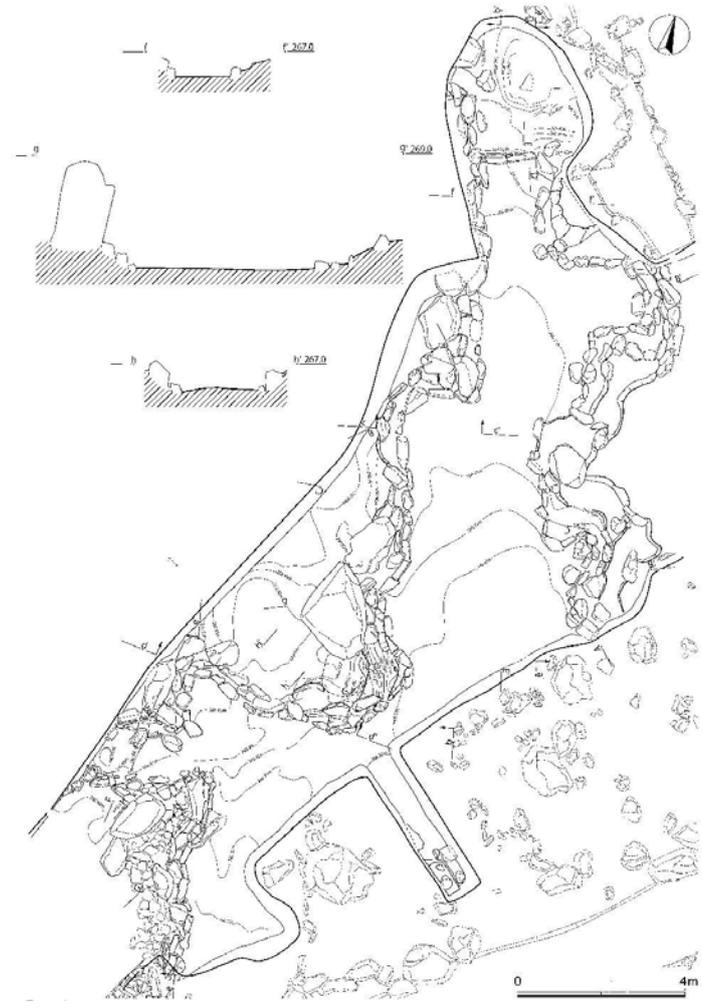
ケ 平成 23 年度調査 (2011)

| | | |
|--------------|-----------------------------|---|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2722-1 外 | |
| 調査理由 | 試掘確認調査 | |
| 調査面積 | 210 m ² | |
| 調査期間 | 平成 24 年 1 月 27 日から 3 月 30 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 御主殿跡の北東側に位置するアシダ曲輪の遺構等確認調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 硬化面、土坑、道路状遺構、礎石の可能性のある礫、焼土・炭化物集中地点 |
| | 出土遺物 | 中国磁器、瀬戸・美濃産陶器灰釉皿、備前産陶器、常滑産陶器、鉄釘、石製品、砥石 |
| | 時期 | 遺物は中世 |
| | その他 | 今回の調査により、この地が広範囲にわたり何らかの目的で地業、利用されていた土地であることが判った。また、出土品は日常仕器的性格の製品よりも嗜好品的性格の強いものが目立つ。 |
| 遺構・遺物の 写真 | <p>▲出土遺物実測図</p> | |
| | 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XVI ー平成 23 年度遺構確認調査報告書-』(2012) |

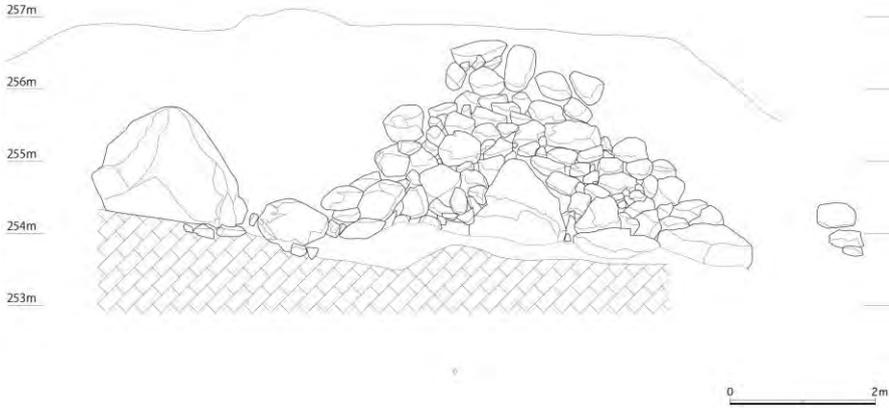
コ 平成 24 年度調査 (2012)

| | | |
|--------------|---|---|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734-1 | |
| 調査理由 | 確認調査 | |
| 調査面積 | 1200 m ² | |
| 調査期間 | 平成 25 年 1 月 21 日から 2 月 1 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 御主殿跡の西側に位置する 4 段石垣群の現況記録調査等を行った。 |
| | 検出遺構 | 石垣 |
| | 出土遺物 | 中国磁器片 |
| | 時期 | 遺物は 16 世紀中から後半 |
| | その他 | 今回の調査により、数か所に顎止め石が確認され、本来の石垣の高さも部分的ではあるが残されていることが理解された。 |
| 遺構・遺物の 写真 |  <p>▲四段石垣全体平面図・断面図</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XVII -平成 24 年度遺構確認調査報告書-』(2013) | |

サ 平成 25 年度調査 (2013)

| | | |
|----------|---|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734-2 | |
| 調査理由 | 本調査 | |
| 調査面積 | 285 m ² | |
| 調査期間 | 平成 25 年 6 月 21 日から 12 月 10 日 | |
| 遺跡概要 | 概要 | 御主殿跡において、未調査となっていた場所の調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 礎石建物跡、暗渠遺構、砂利通路、敷石状遺構、庭園状遺構、水路、堀跡 |
| | 出土遺物 | 舶載陶磁器、国産陶器、素焼土器、土製品、鉄弾、銅製品の飾り金具、鉄釘 |
| | 時期 | 13 世紀から 16 世紀後半 |
| | その他 | 平成 4・5 年の調査時に検出された庭園跡は、枯山水様式の庭として把握されていたが、今回の調査で新たに池跡が確認された。 |
| 遺構・遺物の写真 |  <p>▲池跡平面図・断面図</p> | |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 XVIII -平成 25 年度遺構確認調査報告書-』（2014） | |

シ 平成 25 年度調査 (2013)

| | | |
|----------|--|--|
| 調査地 | 元八王子町三丁目 2734 番 1 外 | |
| 調査理由 | 確認調査 | |
| 調査面積 | — | |
| 調査期間 | 昭和 26 年 2 月 24 日から 3 月 28 日 | |
| 遺跡 概要 | 概要 | 御主殿の滝の横及び御主殿跡の東側に位置する石垣の現況記録調査を行った。 |
| | 検出遺構 | 石垣 |
| | 出土遺物 | — |
| | 時期 | — |
| | その他 | — |
| | 遺構・遺物の 写真 |  <p>▲御主殿の滝の横に位置する石垣の立面図</p>  <p>▲御主殿跡の東側に位置する石垣</p> |
| 関係文献 | 八王子市教育委員会『国指定史跡八王子城跡 -国指定史跡八王子城跡御主殿の滝地区等測量委託業務実施記録-』（2014） | |